

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合
番号 16

年月日 2023 年 3 月 25 日 (土)
大会名 令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	府立洛北高等学校										岡崎城西高等学校										B
都道府県 三重県			市町村 津市				会場 サオリーナ メインコート										回戦 2回戦				
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 コラット	A	B							
7m得点/総数		A	チームタイムアウト									チームタイムアウト			B	7m得点/総数					
		1/4	1	2	3							1	2 後	3	0/0						
												2845	1302	2523							

No.	洛北	G	W	2'	D	DR	No.	岡崎城西	G	W	2'	D	DR
1	坂本 京介						1	羽田 光来					
2	高梨 来夢						4	山本 立真					
4	西島 輝翔						5	高井 大斗					
5	入江 悠斗			1			6	竹嶋 泉模	4		1		
6 c	久保田 太門	5					7 c	松本 涼聖	1				
7	石原 零大						9	辻本 倅輝					
8	大野 智哉	1					10	高橋 寿仁朗					
9	堀尾 倅佑						11	三井 奏					
11	山内 佑斗	6					12	河合 春樹					
12	山田 大誠						13	寺田 冨久	6				
14	下村 心輝						14	小林 謙斗	7				
15	波尻 拓磨						15	本多 勇人		1			
16	瀬戸 啓詩						16	佐宗 昭希					
17	藤田 紳慈	8					17	田中 翔也					
18	山浦 一将						18	鈴木 皓貴			2		
20	八田 旺大	1					19	杉浦 有飛					
監督A	佐久間 良幸						監督A	山中 昭信					
役員B	中嶋 大輔						役員B	森 鉄平					
役員C	清水 幸葉						役員C	川合 則夫					
役員D	工藤 優斗						役員D	池田 直樹					

A	チーム役員A署名																				B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	木村 康佑	白井 肇		
T D	長谷川 将規	細川 直宏		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	16	男子 [②]
----------	----	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月25日 (土)	会場	サオリーナ メインBコート		
種別	男子	回戦	2回戦		
Aチーム名			Bチーム名		
府立洛北高等学校			岡崎城西高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
21	11	前半	12	18	
	10	後半	6		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	渡部 功一		
<p>4年連続出場の洛北と2年連続出場の岡崎城西の戦いは、岡崎城西のスローオフでゲームスタート。開始36秒岡崎城西No.6竹嶋のシュートで先制したが約1分後に洛北No.11山内が速攻で得点し、その後No.6久保田の連続得点で3対1と差をつけた。岡崎城西がNo.6竹嶋の連続得点で同点に追いついた。洛北はNo.6久保田、No.11山内、No.17藤田らが得点を重ね、対する岡崎城西はNo.6竹嶋、No.13寺田、No.14小林らが得点を重ねた。途中、岡崎城西に退場などきつい時間もあつたが、キーパーの好セーブなどもあり、一進一退の流れとなり、結果、11対12岡崎城西リードで前半を折り返した。</p> <p>後半30秒洛北No.20八田のポストシュートで同点に追いつき、その後、連続得点で逆転に成功する。岡崎城西も負けじと点を詰めるが洛北のNo.17藤田による得点もあり、点差が詰まらない時間が続く。13分02秒タイムアウトを要請し流れを戻そうとするが、18分ごろまで苦しい時間が続く。しかし、洛北の退場による有利な時間帯もあり、徐々に点差が縮まり、19対17となる。25分23秒再びタイムアウトを取り指示を与え逆転を試みるが、最終21対18で洛北の勝利となった。</p>					